

クスの木の下で「噴井の里 香りそよぐ」～市民とお店のコラボレーション～

企画団体：大垣市環境市民会議
共同企画団体：ユニ株式会社 アクアウォーク大垣

企画テーマ

- ① 大垣の北玄関に緑香り蝶が舞うコミュニティパークを創り、人々の幸福と健康に貢献します。
- ② 環境保全活動の拠点としてこの場所を活かし、環境に優しい人づくり、街づくりを進めます。

コンセプト

癒しのコミュニティパーク



植樹予定地は、大垣駅北口に立地するショッピングモール敷地内の公園です。駅乗降客、周辺公共施設利用者、買い物客、地域住民など多くの方が、豊かな緑と花々の香り、蝶や小鳥の訪れを楽しみ、人々が癒され幸福感や活力を得られるコミュニティパークにしていきます。

持続可能な社会づくり

予定地は、平成19年に市民とお店が協働で「レジ袋の森」の植樹活動を行った場所です。コミュニティパークづくりやお店での環境学習、イベントを通して、持続可能な社会をつくっていくために一人一人ができることをしようという思いを、この場所から多くの人に発信していきます。

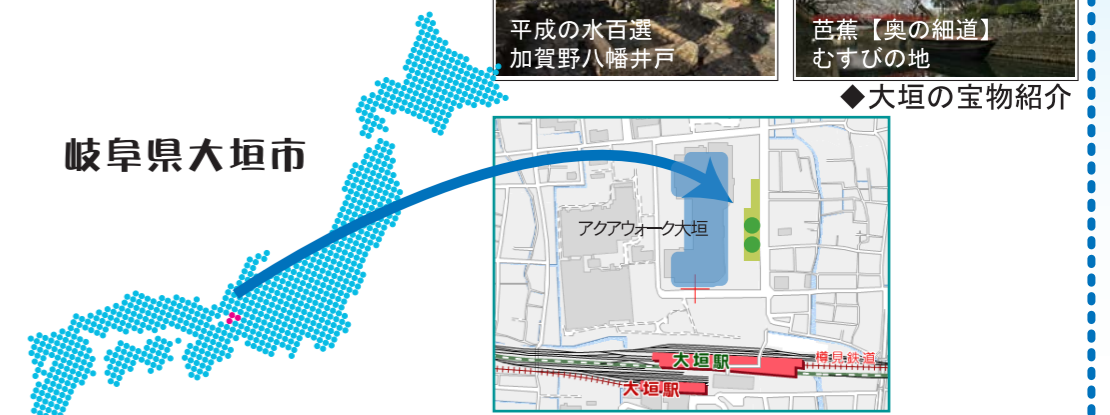
地域に愛される公園

豊富な地下水に恵まれた大垣は、古来「噴井の里」と呼ばれました。この美しい古称にふさわしく、木々の緑が輝き、花々がかぐわしく香るコミュニティパークを、市民とお店が協力してつくっていきます。この場所を地域の人に親しまれ愛される、地域のシンボルとして育てていきます。

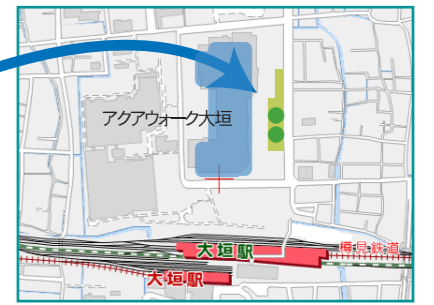


かつて、地域の拠点であり、産業の盛んであったこの地が、一度は寂れた駅裏の有様になっていましたが、クスノキが残り環境市民会議とショッピングモールが一緒になって、街の憩いの場「噴井の里 香りそよぐ」季節の香りと蝶の舞が楽しめるコミュニティパークに生まれ変わります。

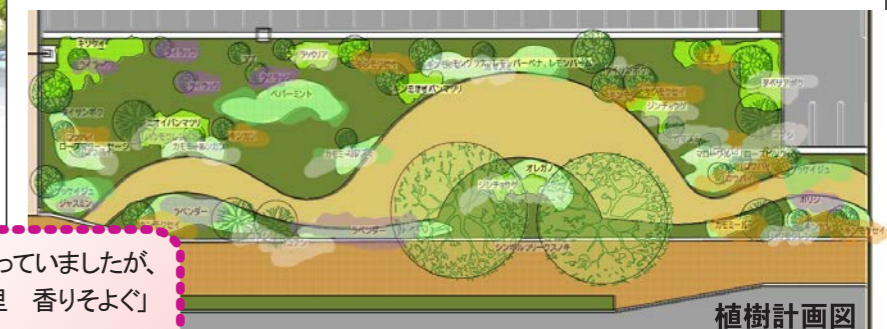
岐阜県大垣市



◆大垣の宝物紹介



現状写真



植樹計画図

香りのコンセプト

使用する植物一覧

通年香による 幸福感と健康

2本の「クス」の古木をシンボルにして、一年を通して様々な香る木を植樹することで、季節の巡りを感じることができます。ユズ・キンカン・スダチなど柑橘系の実のなる木々を植え、既に植えられているアンズ、梅、かりん、桃、リンゴなど含めて香り、いろどり、収穫なども楽しめます。多品種のハーブを植樹し、年間を通して訪れる人の心身に安らぎや活力を与え、収穫してハーブティーやポップリづくりなどを楽しむ事業を計画していきます。



◆香る花木、実のなる木

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
ロウバイ ○ 5本	■												1~2月透き通った黄色、芳香ある花を咲かせる。
ハクモクレン ○ 2本			○										3月上旬強い芳香を放つ大型の白色の花を咲かせる。
コブシ ○ 3本			○										小枝を折ると芳香がある。枯れ枝を燃やしても芳香を放つ。早春（3月）に他の木々に先駆けて白い花を咲かせる。
ジンチョウゲ 30株				■									3~4月紫紅色の小花、芳香あり。
ライラック 5本					■								4~5月淡紫の芳香のある房状の花を咲かせる。
キンケイ 10株						■							5~6月黄色の花を咲かせる。芳香あり。
ガズミ ○ 3本							○						5~6月白い花を咲かせ10月に赤い実を付ける。小鳥が好んで食べる。
タイサンボク 3本								○					5~7月白色の巨大花を咲かせる。芳香がある。
ニオイバシマツリ 50株									○				5~7月紫から白の花。甘い香りを放つ。香りは夜に強くなる。
アペリア 50株										○			白、ピンクの花は6月~11月まで咲いて開花。やや香気あり。
キンモクセイ 4本											○		9~10月黄色の小花を無数に咲かせ、強い芳香を放つ。
ギンモクセイ 3本												○	9~10月香り白い里のような小さな花を無数に咲かせ芳香を放つ。
ユズ ○ 2本												■	実は酸味が強く香りもある。食料としての利用。花言葉は「健康美」。
キンカン ○ 3本													実は民間薬として咳や、のどの痛みに効果があるとされる。
ゲッケイジュ 2本													葉に芳香があって古代から用いられる。料理の香りづけに用いる。

■は花の咲く木 ○印は実のなる木



◆香り、ハーブ ※カモミールとポリジは一年草草花。その他は宿根草。

	花	香り・匂い	ハーブティ	
オレガノ 30株	○	○	○	茎や葉にコショウに似た香りがあり、乾燥させたものは強く強く香る。
カモミール 100株	○	○	○	和名はカミツリ。花にリンゴに似た特有の強い香りがある。
ジャスミン 20株	○	○	○	花は強い芳香を持ち、香水やジャスミン茶の原料として使用される。
セージ 50株	○	○	○	和名はヤクウサルビア、5~7月ごろに紫または白色の唇状花、株全体に独特の香りがある。
ペパーミント 20株	○	○	○	独特のメントール臭がある。葉を摘み取って、乾燥させたものを使用する。
ポリジ 30株	○	○	○	星の形をした鮮やかな青紫色の花が愛らしく、葉と茎にはキュウリに似た香りがある。
マローブルー 50株	○	○	○	胃炎、胃潰瘍等に薬効がある。お茶にするときの色の変化が楽しめる。
ラベンダー 80株	○	○	○	主に、芳香剤（香料）・観賞用として利用される。鎮痛や精神安定、防虫、殺菌などに効果がある。
レモングラス 30株	○	○	○	お茶にするとレモンのような香りがある。アロマテラピーではバスオイルと調合して使用する。
レモンバーベナ 50株	○	○	○	8~9月に薄紫もしくは白色の小さな花をつける。葉は強いレモンの香りを放つ。
レモンバーム 20株	○	○	○	葉はシト랄を含みレモンの香りがする。夏の終わりに蜜を持った小さな白い花をつける。
ローズピンク 50株	○	○	○	ゼラニウムの仲間。花びらを使用。甘くさわやかでさっぱりとした香り。
ローズマリー 70株	○	○	○	刺激の強いマツのような芳香を放つ。生薬もしくは乾燥葉を香料として用いる。高い消臭効果があり。